

## 「川崎市の行財政改革に関する研究会」について

## 1 趣旨

行財政改革に関する計画の策定に当たっては、新たな総合計画の策定作業と密接な連携を図るとともに、これまでの改革の取組の経過や国の制度変更、他都市の改革の動向等を十分に踏まえながら作業を進めていく必要があることから、こうした知見を有する学識経験者で構成する「川崎市の行財政改革に関する研究会」を設置し、専門的な視点から改革の方向性等について研究を行う。

## 2 構成

## (1) 委員（敬称略・五十音順）

氏名	役職等
出石 稔	関東学院大学 副学長・法学部教授
伊藤 正次	首都大学東京大学院 社会科学部研究科教授
打越 綾子	成城大学 法学部教授
藏田 幸三	地方自治体公民連携研究財団 企画開発部長
黒石 匡昭	新日本有限責任監査法人 パートナー／公認会計士

## (2) 市側出席者

- 総務局 行財政改革室長、同室担当課長
- 総合企画局 都市経営部企画調整課長、同課担当課長
- 財政局 財政部財政課長、同課担当課長

## 3 開催頻度・内容

年5回（各2時間）程度開催

年度	内容
平成26年度 （第1回～5回）	事務・サービス等の見直しの考え方の作成に向けた検討 など （中間報告として上記の考え方を作成）
平成27年度 （第6回～10回）	行財政改革に関する計画の策定に向けた検討 など （最終的に研究内容の報告書を作成）

## 4 その他

新たな総合計画、行財政改革に関する計画の策定に向けて、協議会等からの意見を聴きながら関係分野が連携して作業を進めていく。

